

江別の今と向き合おう

大麻団地50年 (1)



道庁の大麻団地は、今年で造成50年を迎えます。北海道による道央地区の人口増加対策として大規模開発され、夢と希望あふれる市街地として完成。移住した新住民は、高い自治意識で江別市の発展に大きな影響を与えました。

現在、大麻団地は高齢化の波にさらされ、数々の問題を抱えています。少子高齢化が進むなか、これらの問題は江別市内、日本全体の課題とも言えます。

大麻団地造成50周年を記念して、3回の連載で団地の今昔を振り返り、大麻団地と市のまちづくりの展望を探ります。

憧れのまち

昭和38年、急増する道央圏の人口の受け皿として、道は大麻地区に道営住宅団地の造成を決定。規模は用地約215ha、人口2万7千人で入居予定人数は当時の江別市人口(4万262人)の半分以上。団地の完成は江別市にとっても今後のまちづくりに重大

な意味を持っていました。

昭和39年12月22日、大麻団地入居第1号として、大麻中町に156戸・宮町120戸833人が新しい環境に居を構えました。昭和40年からは個人住宅用の土地の分譲も始まり、8年後に人口が2万人を突破。道路完全舗装、上下水道完備、電気や都市ガスなど当時としては憧れのインフラが整い、一面の農地は夢のようなまちに生まれ変わりました。

自らの手でまちを

居住者は家族で移り住んだ30〜40代のサラリーマン世代。加えて、道職員の入居者も多く、団地には札幌への通勤者が多く集まりました。

自治意識が高く、昭和40年にはこの自治会が設立。自治会の強い要望で、バスのみだった札幌への通勤の不便さを解消するために「大麻に鉄道駅を」と要望。造成後わずか2年足らずで国鉄(現JR北海道)の大麻駅が誕生しました。移住者同士のコミュニケーション

ションを図るため、昭和40年頃からスポーツ・文化活動にも力を入れ、サークル活動も活発になり、大麻公民館なども開設されました。

市を変えた大麻新住民

その後も次々と自治会が設立され、「自分たちのまちを良くしたい」という思いが活発な市民活動の原動力になりました。

自治会の声を市政に反映させるため、昭和46年には大麻団地から5人の市議会議員が誕生。大麻地区の自治会幹部と市職員がまちづくりについて話し合う市政懇談会では、除排雪、道路整備、公衆浴場、幼稚園誘致、公設市場(いちば)開設など要望は多岐にわたりました。「市職員や他地区の市民は、大麻団地の新住民によつて自治意識に目覚めさせられたと当時の市長が語るほどだった」と大麻地区自治連合会連絡協議会の佐藤功会長(77歳)は話します。

高齢化という問題



待機児童解消に一役 保育ママ（施設利用型） になりませんか？

待機児童解消政策の一環で、市が認めた施設などを利用する小規模保育事業を実施します。そこで働くことができる「保育ママ（施設利用型）」の研修受講者を募集します。保育ママとは、家庭的な雰囲気の中で、少人数のお子さんの保育を行う保育者のことです。

受講後は、市で定めた研修受講者を「家庭的保育者」「家庭的保育補助者」と認定し、教育・保育施設などの技術的

支援を受けながら少人数の乳幼児の保育を行います。従事先は江別市で別途募集し選定した市が認めた施設を予定しています。詳細は、ホームページにも掲載しています。

対象者／①家庭的保育者・保育士。②家庭的保育補助者（家庭的保育者の指示を受けて保育を行います）…資格は必要ありません。①②いずれも20歳～65歳の心身健全な方。



1. 昭和43年ごろの大麻団地。手前が大麻南樹町、大麻晴美町、奥は現在の森林公園や新札幌。2. 昭和39年12月、団地入居第一号。期待に胸膨らませました。3. 昭和45年ごろの大麻団地内。日中は主婦や子どもの声があふれた。4. 昭和46年の市政懇談会。大麻住民との熱心な意見交換が行われた。5. 昭和41年12月、住民待望の大麻駅が完成した。

大麻を 見つめて



大麻団地 入居者第一号
小松 千秋さん（80歳）

両親と兄弟を連れて、札幌から移り住んできました。当時は札幌にもあまりマンションがなくて、団地はきれいで憧れの場所。入居時は新しい生活がここから始まるのだと希望に胸膨らませました。

近所の住民も30代くらいの働き盛りの人ばかりで、団地には子どもの声もあふれ、毎日楽しく笑顔と活気に満ちていました。

最初交通手段はバスのみで、大雪の時に陸の孤島になって困ったこともありました。住民みんなで要望して、まちを作りあげていきました。

大麻団地は現在、多くの問題を抱えています。建物の老朽化と維持、一人暮らしの高齢者の増加と安全対策、車の進入を避けた袋小路の除排雪の困難…。これらの問題は大麻団地だけではなく、現在さまざまな自治体が抱える課題でもあります。

* 次回は、団地が直面するさまざまな課題を取り上げます。
【詳細】市役所大麻出張所 ☎ 382-4855

募集人数／各8名程度。
要項などの配布・申込期限／
配布：6月27日（金）まで
申込：7月14日（月）まで
【配布・申込・詳細】
保育課 ☎ 381-1030、FAX
381-1070、Email=hoiku
ka@city.ebetsu.lg.jp

市有地（宅地）の売却

利用予定のない土地を個人や法人の希望する方に一般競争入札で売却します。

受付期間／6月2日（月）～6月30日（月）。**入札日**／7月11日（金）市民会館36号室 10時～。

申込方法／所定申込書に必要書類を添えて持参または郵送

物件番号	所在地	面積	用途地域	最低売却価格
1	萌えぎ野西 2-2	224.38㎡	第1種 住居地域	142万5千円
2	萌えぎ野西 2-3	223.20㎡		141万7千円
3	萌えぎ野西 2-5	223.21㎡		141万7千円
4	萌えぎ野西 2-6	223.21㎡		141万7千円
5	萌えぎ野西 2-7	223.21㎡		141万7千円
6	萌えぎ野西 3-1	249.23㎡		169万7千円
7	萌えぎ野西 3-3	226.80㎡		141万1千円
8	萌えぎ野西 3-4	226.80㎡		141万1千円
9	萌えぎ野西 13-3	225.00㎡	第1種 低層住居 専用地域	155万5千円
10	萌えぎ野西 13-4	225.00㎡		155万5千円
11	萌えぎ野西 13-5	225.00㎡		155万5千円
12	萌えぎ野西 13-7	257.07㎡		174万円
13	萌えぎ野西 14-3	220.80㎡		155万7千円
14	萌えぎ野西 14-4	220.80㎡		155万7千円
15	萌えぎ野西 19-9	217.60㎡		147万3千円
16	萌えぎ野西 19-10	214.63㎡		158万6千円

（書留または簡易書留で期限日必着）。申込書は契約管財課、市ホームページで入手

【申込・詳細】契約管財課 ☎ 381-1147